

□ 要請番号 (JL51218A44)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	D235 自動車整備		個別	新規	2年	・2018/4 ・2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

雇用・労働関係省

2) 配属機関名 (日本語)

タコラディ職業訓練校

3) 任地 (ウエスタン州セコンディ・タコラディ市) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約7.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1970年にウエスタン州で初めて設立された雇用・労働関係省下にある4年制の職業訓練校で、自動車整備、板金塗装、自動車電装の自動車に関するコースに加え、電子、機械工作、情報通信技術の6つのコースを開講している。訓練生は約500名で講師は17名、年間予算は約1,000万円と、ガーナ国内の職業訓練校としては比較的大規模である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2017年6月現在約150名の訓練生が学ぶ同校の「自動車整備」コースでは、基礎的な整備技術の習得を目指し、実習を中心とした実践的な授業を取り入れている(座学3割:実習7割)。その効果もあり、卒業生は大手自動車メーカーや地元の整備工場に就職している。しかし、ガーナ国内で主流とされる電子制御式エンジン等に関する教員の知識・経験は十分でない為、実習に反映できない状態が続いている。このことから、同僚教員への基礎的な電子制御システムに関する技術共有、および訓練生を対象とする授業の実施を強く希望しており、今回の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.同僚講師と協力して、自動車エンジンの分解・組み立て等の基本的な実習指導を行う。(10コマ/週程度)
- 2.同僚講師への、電子制御システムなどの知識・技術共有および助言を行う。
- 3.不足している電気系統等に関する教材を作成する。

※担当する学年や授業数は、赴任後に配属先と相談して決定する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、カットモデル(クラッチ、マニュアルトランスミッション、ディファレンシャル、ドラムブレーキ)、分配型インジェクションポンプ、工具一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長(男性、40代)
同僚17名(30-50代)
うち自動車整備科の講師は3名(男性、30代2名と50代1名)

主な指導対象者: 中学校卒業生

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：専門的な知識・経験を要するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】